

新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案の発生について  
（医療法人宝山会 奈良小南病院 第2報（最終報））

医療法人宝山会 奈良小南病院の入院病棟 A 及び入院病棟 B において、新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案が発生し、接触者等に対して健康観察を行ってきましたが、当該期間が終了し、新たな感染者の発生は確認されていないことから当該院内感染（クラスター）事案は終結しました。

1 発生場所

医療法人宝山会 奈良小南病院（所在地 奈良市八条五丁目 437-8）

2 感染者の概要

(1) 経緯

12月10日、入院病棟 A に勤務する職員 1 人の感染が判明し、当該入院病棟の職員及び入院患者を対象に検査を行った結果、入院患者 8 人及び職員 4 人（初発感染者 1 人を含む）の感染を認めました。また、入院病棟 B の職員及び入院患者を対象に検査を行った結果、入院患者 10 人の計 22 人の感染を認めました。

(2) 感染者（計 22 人）

ア 入院患者 18 人（市内 16 人、市外 2 人）

【内訳】性別：男性 7 人、女性 11 人

年代：50 代 1 人、60 代 2 人、70 代 2 人、80 代 9 人、90 代 4 人

イ 職員 4 人（市内 3 人、市外 1 人）

【内訳】性別：男性 2 人、女性 2 人

職種：医師 1 人、看護職員 2 人、看護補助者 1 人

年代：40 代 1 人、50 代 2 人、70 代 1 人

※第 1 報（12 月 19 日）以降、入院患者 12 人及び職員 1 人の感染が判明しています。

3 病院の対応

- ・ 12 月 10 日～
  - ・ 感染予防策の強化、徹底。
  - ・ 入院病棟 A の消毒を実施。
  - ・ 入院病棟 A の入院患者及び職員に対し検査を実施。
- ・ 12 月 13 日～
  - ・ 入院病棟 B の消毒を実施。
  - ・ 入院病棟 A 及び入院病棟 B の新規入院を中止。
- ・ 12 月 14 日～
  - ・ 入院病棟 B の入院患者及び職員に対し検査を実施。
- ・ 1 月 1 日～

- ・当該病院の通常の病院機能を再開。

#### 4 市の対応

逐次聞き取り調査を行い、感染状況及びその対応策を協議しました。

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、特段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。